

令和7年第6回臨時会

審

議

結

果

件名		審議結果
報告第5号	専決処分の報告について [損害賠償の額の決定及び和解]	報告済
議案第68号	専決処分の承認を求めることについて [令和7年度一般会計補正予算(第7号)]	承認
議案第69号	清水町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第70号	常勤特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第71号	清水町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第72号	第1号会計年度任用職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第73号	第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第74号	令和7年度清水町一般会計補正予算(第8号)の設定について	原案可決
議案第75号	令和7年度清水町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の設定について	原案可決
議案第76号	令和7年度清水町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3号)の設定について	原案可決
議案第77号	令和7年度清水町介護保険特別会計補正予算(第3号)の設定について	原案可決
議案第78号	令和7年度清水町水道事業会計補正予算(第3号)の設定について	原案可決
議案第79号	令和7年度清水町下水道事業会計補正予算(第2号)の設定について	原案可決
議案第80号	工事請負契約の締結について [アイスアリーナ冷却器更新工事]	原案可決

令和7年第7回定例会

件名		審議結果
議案第83号	令和7年度清水町一般会計補正予算(第9号)の設定について	原案可決
議案第84号	令和7年度清水町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第4号)の設定について	原案可決
議案第85号	令和7年度清水町介護保険特別会計補正予算(第4号)の設定について	原案可決
議案第86号	令和7年度清水町水道事業会計補正予算(第4号)の設定について	原案可決
議案第87号	令和7年度清水町下水道事業会計補正予算(第3号)の設定について	原案可決
請願第20号	食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める請願	総務産業常任委員会へ付託・採択
議案第89号	令和7年度清水町一般会計補正予算(第10号)の設定について	原案可決
議案第81号	清水町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第82号	清水町営育成牧場草地改良施設設置及び牧野管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第88号	第6期清水町総合計画基本構想の変更及び後期基本計画の策定について	原案可決
意見案第9号	食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める意見書	原案可決

12月定例会

令和7年第7回定例会は、12月5日から16日までの11日間の会期で開かれました。

12月定例会の流れ

本会議

01

初日 (12/5)
補正予算 (原案可決)・
請願 (総務産業常任
委員会に付託)

委員会

02

総務産業常任委員会
厚生文教常任委員会
(12/5)
付託された案件を審査
所管事務調査の申出
について審議

本会議

03

委員会審査報告・採択
(12/11)
一般質問
(12/11~12)
6名10項目の質問
(関連記事 9ペー
ジから15ページ)

委員会

04

総務産業常任委員会
厚生文教常任委員会
(12/11)
所管事務調査の申出
について審議

本会議

05

最終日 (12/14)
補正予算 (原案可決)・
条例改正 (原案可決)・
第6期総合計画基本構
想の変更及び工期基本
計画の策定 (原案可決)・
意見案 (原案可決)

請願審査の結果

12月定例会前に受理した町民からの請願は1件でした。
常任委員会に審査を付託した結果、次のとおり決定しました。

件名	提出者	審査委員会	委員会結果	本会議での結果と措置
食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める請願	清水町農民連盟 執行委員長 大槻 悟	総務産業	採 択	採 択 意見書を提出

意見書

▼食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める意見書 (一部抜粋)

持続可能な食料・農村政策の確立に向けて、下記事項を要望いたします。
①食料安全保障の確保の観点から、国内自給を基本とした農業生産の増大を図り、食料の安定的な供給に向けた生産体制の確立及び農地基盤の強化など、経営安定に資する農業政策の確立を求めるとともに既存農業予算の拡充・強化を図ること。
また、食料・農業・農村政策の施策実現に必要な十分な予算を別途措置すること。
②米国との相互関税では、経済停滞や農業分野への影響を回避するとともに、CPTPPなどの国際貿易協定は、段階的な

関税率の削減や輸入枠の拡大などで農産物に影響を及ぼしているため、今後の加盟国拡大による農業への影響なども勘案し、国内農業政策の強化に向けてTPP等関連対策予算は継続的に措置すること。
③異常気象で病害虫の多発や農産物の収量・品質低下などの被害を招いていることから、地球温暖化に対応しうる種子や農業資材の開発など早急に進めること。
また、クマやシカ・アライグマ等の鳥獣被害が増加しているため、鳥獣被害防止総合対策交付金の十分な予算の確保のほか、捕獲体制の強化やハンターの確保・育成、農地への侵入防止対策、緩衝地帯の設置など、地域の実情に対応した対策を講ずること。

議案第82号に対して討論がありました

● 清水町営育成牧場草地改良施設設置及び牧野管理条例の一部を改正する条例の制定について

討論とは、議会の会議において、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することを言います。その討論の内容も踏まえて、採決に進みます。



橋本 晃明 議員

町営牧場は赤字であり、受益者負担率が低下している。今回の使用料改定案では不十分だが、今後は、急激な負担増を避けつつ、随時見直しによる使用料の適正化を期待し、提案内容に賛成する。

賛成

討論

